



えんどう けんご
遠藤 健吾さん (40歳)
金ケ崎町西根在住

BISTRO Avaiilla (ビストロ
アベイジャ)オーナー。Uター
ンで町内に起業。趣味は旅行。
妻と両親、祖母、愛犬1匹の
5人と1匹暮らし。

BISTRO Avaiilla
■住所 金ケ崎町三ヶ尻荒巻横
道上 20-1
■電話 0197-34-2626

地元食材を使いみんなを笑顔に 夢を持って暮らせる地域にしたい



レストラン入口。笑顔でお店の紹介をしてくれる健吾さん。

白を基調に明るい光が差し込む創作フレンチ料理のレストラン、ビストロアベイジャ。今年6月にオープンしたこのお店のオーナーが健吾さんだ。「地元産物を使った料理を提供し、食べる人もその食材をつくる人も笑顔にしたい」と地域を思う心が、食という世界からまちを盛り上げる。

以前から「夢を持って暮らせる地域にしたい」と金ケ崎で何ができるかを模索していた健吾さん。視野を広げるためにと関東でも5年間生活し、その経験から食という道で歩むことを選択。ビストロアベイジャが誕生した。「地元に戻り、地域の支えをとっても感じている。だからこそ、地元食材の魅力が町内だけではなく広く伝えたい」と話し、「店で提供するだけでなく、都市部など広い範囲に目を向け食材を作る皆さんと一緒にPRできる仕掛けを作りたい」と意欲をみせる。

また、お店では珍しい野菜なども扱っていて「すべて町内産を使えるのが理想」と語り、新しいことに挑戦する生産者が増えてくれればと願っていた。

「仕事は楽しくできることが一番」と話す健吾さん。「自分で楽しさを生み出せるのが今の仕事のやりがい。やりたいことはたくさんあるが珍しいワインとかも作ってみたいですね」とその夢のカタチを膨らませていた。

広報日記



暑い日が続いておりませんが皆さんは体調を崩していませんか。前も同じようなことを書いた記憶があります。が…。また取材中に体調ではなくバランスを崩した出来事を書かせてもらいます。先日行われた夏祭り。夜の踊りパレードの時、事件は起こりました。皆さんの笑顔を写真に収めようと意気揚々と準備した脚立に飛び乗ったその時！しっかり足を固定してなかったんですね。そのまま転倒。幸い高さがなくかすり傷で済みました。脚立の怖さを知りました。周りにいたお母さん方、助けていただきありがとうございました。(阿部)

人口と世帯		7月31日現在	
		※()内は前月比	
人	□	15,612人	(-14)
男		7,949人	(-4)
女		7,663人	(-10)
世帯数		6,072世帯	(-5)

